問.　「デジタル技術によるコミュニケーションの変化とリハビリテーションのあり方」について，以下の問いに答えなさい。

昨今，年末の挨拶を SNS などで済ませることが増えるなど，デジタル技術は人間関係のあり方も変化させている。あなたが日常で感じるデジタル機器使用上の交流の便利さと，その一方で「直接会って話すこと」の大切さについて，具体的な経験を交えて述べなさい。その上で，患者と直接向き合い，手で触れ，対話しながら進めるリハビリテーションの専門家の仕事において，どのような「人間らしさ」が求められるか，あなたの考えを 800 字以内で論じなさい。